



— 第2回 —

人物紹介

新堀ギター音楽院(株式会社新堀ギターアカデミー)

創立者・会長、

学校法人新堀学園理事長、

ギターオーケストラ指揮者

新堀寛己さん

「幸福な人生づくり」を目標に平和の促進に力を注ぎます！

藤沢を拠点に全国展開する「新堀ギター音楽院」(株式会社新堀ギターアカデミー)会長、ギター演奏家であり指揮者として活動する新堀寛己(にいぼり ひろき)さん(87歳)。藤沢市内をはじめ、全国各地に掲げられた「新堀ギター」の赤と青の看板を見かけた方は多いのではないのでしょうか。

「原点は小学校のときの疎開体験です。宮城県の上奥にある避難小屋のような場所に疎開したのですが、そこではひたすら“食”を優先する毎日でした。なにか楽しみを見いだそうと、ハーモニカを吹き、歌を歌いました。これが疎開先での癒しと元気の源となり、その時、将来私は絶対に音楽家になる！と決意したのです」(新堀さん)

アンサンブルに興味を持った新堀さんは、小学校時代には合奏団のリーダーに。高校時代は自ら作曲編曲を行い、オペレッタを上演。大学卒業と同時に「新堀ギター音楽院」を設立し、ギターを通じた音楽教育、研究に務め、日本初のギター演奏の合奏団「新堀ギターオーケストラ」を結成しました。

当初は“ギターはソロで弾くもの。オーケストラは邪道”などといった批判も受けましたが、次第にギターオーケストラの良さが認められ、1995年には「世界学術文化審議会」より国際グランプリを受賞。また、首席指揮者としての活動は、国連NGOから表彰や大使としての任命を受けています。

現在は後継育成とともに、音楽と健康長寿の研究を深め、発表を続けています。

「音楽は、幸せな人生づくりに欠かせません。よく健康な身体に健康な精神が宿ると言われますが、私は逆に、精神が健康なら身体も健康になると思っています。健康で幸せな人生を実現するため、『幸福道』という新会社を設立する予定です」と新堀さん。「不安な想いを抱えている人を救いたい。増え続ける自殺者の増加に歯止めをかけたいのです。それが87歳の今、残された人生の私の使命だと思っています」



上)高校2年生のとき。オペレッタ上演後の合奏演奏
下)1950年、16歳。自分で改造した最初のギターと自作の椅子

一人でも多く
健康で幸せな人を
増やしたい!
そのための会社を
設立します!

◀30代で90キロあった体重を60キロに。健康長寿を邁進中。



▲レッスンの成果を披露する合奏者たち



▶藤沢北口にある「新堀学園ライブ館」。「ギターの普及活動を認め、受け入れてくれたのは藤沢だけでした。人が繋がりやすい街です」



**新堀ギター音楽院
(株式会社新堀ギターアカデミー)**

神奈川県藤沢市藤沢143-14

TEL : 0466-23-8338 FAX : 0466-23-9337



▲新堀氏健康長寿シリーズ。「秘訣・実現・維持」の全3巻

▶新堀氏監修によるミュージックセラピーのCD



▲背中をそらして弓なりでタクトを振れる身体を維持

